



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151 (代表)

担当者の所属・氏名 循環器内科 新沼 廣幸

【研究責任者】

聖路加国際病院 循環器内科 新沼 廣幸

【研究代表者】

延世大学校 Hyuk-Jae Chang

人工知能(AI)技術を用いた

エコー検査画像の診断精度に関する研究

1.研究の対象

2014年1月～2023年12月に当院で心エコー検査を受けられた方

2.研究の目的・方法

現在、心臓病の診断において、心エコー検査は重要な役割を果たしていますが、検査者の技術によって結果が左右されるといった欠点があります。今回の研究では人工知能(Artificial Intelligence, AI)を用いた心エコー画像の自動解析プログラムにより、診断精度について検証します。

AIによる自動解析の精度が確立された場合、心エコー検査の効率化、質の向上が期待され、それに伴い心臓病診療の予後の好転も期待されます。

なお、この研究では通常の保険診療以外の医療行為はなく、心エコー図検査の結果と診療録(カルテ)に記載される内容についての調査となります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は2024年6月24日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、心エコー図を含む各種検査結果、最終診断、治療経過 等

4.外部への試料・情報の提供

延世大学校へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人を特定できないように処理したデータをSSD/HD記録として、Fedexで送付いたします。データと研究の対象の方とを対応させた表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

延世大学校

バーミンガム大学

ハーバードメディカルスクール

梨花女子大学校

カリフォルニア大学サンフランシスコ校

盆唐ソウル大学病院

漢陽大学校

聖路加国際病院

モンジーノ心臓病センター

Alpinion Medical Systems

ONTACT Health

Hyuk-Jae Chang

Qingjie Meng

Quanzheng Li

Soo Kyung Kim

Jae Ho Sohn

In-Chang Hwang

Ran Heo

新沼 廣幸

Gianluca Pontone

Susung Lee

Seung-Ah Lee